

令和 7 年 度

定 時 総 会

日 時 令和 7 年 6 月 20 日 (金) 16 : 00

場 所 秋田キャッスルホテル

一般社団法人 秋田県貿易促進協会

次 第

- 1 開 会
- 2 挨 拶 会長 齊藤 健悦
- 3 来賓等紹介
- 4 議長選出
- 5 議 事
 議事録署名人の選出
 議案 第1号 令和6年度 事業報告
 議案 第2号 令和6年度 決算報告
 監査報告 監事 加賀谷 毅
 議案 第3号 令和7年度 事業計画（案）
 議案 第4号 平成7年度 予算（案）
 議案 第5号 理事の選任
 議案 第6号 顧問・参与委嘱の同意
- 6 報 告
 会員の入会、退会
- 7 その他
- 8 閉 会

令和6年度 事業報告

令和6年は、元日に能登半島地震が発生し、県内でも7月の記録的な大雨など大きな災害に見舞われました。世界情勢においては中東やウクライナ情勢の緊迫化が進み、経済情勢では円安の進行による原材料費や輸送費等の価格高騰、人件費の引き上げ等、企業の経営環境に影響を与える状況が続きました。

協会の事業については、11月に令和元年以来となるベトナム・ヴィンフック省を訪問し、省政府やビジネス協会との意見交換や商談会を開催するとともに、現地企業を訪問し交流を深めました。1月には今後の海外展開を検討している企業を対象に、海外展開事例の紹介、米国FDA認証の解説を行うセミナー等を開催するとともに、外務省経済局アジア太平洋経済協力室と連携したAPECビジネストラベルカードの普及啓発に取り組みました。

当協会は昨年5月に創立20周年を迎えており、6月には記念講演会を開催しました。

1 貿易普及啓発事業

会員企業及び新たに海外取引に取り組もうとする企業に対する相談業務、情報提供、広報業務

（1）貿易相談

対応内容	訪問	来訪	TEL Eメール等	合計
	93	12	26	131

相談先	会員	非会員	自治体等	合計
	55	51	25	131

*業種別では農産物を含む食品及び加工品に関する事業者からの相談が半数を超えている

相談内容	輸出	輸入	情報	翻訳	その他	合計
	58	7	52	3	17	137

*相談内容としては、輸出手続きや貿易セミナーの開催に関する事、輸出先の卸業者、外食事業者に関する照会がほとんどである

国別	中国	台湾	タイ	シンガポール	ベトナム	北米	ロシア	合計
	8	6	2	26	22	28	3	95

*国別ではアジア圏が約7割、北米が約3割を占めている

*相談対象が複数国の場合がある。対象国を特定しない相談は除いている

(2) 情報提供、広報活動

- ① 会報誌の発行 4回 (4、7、11、1月)
 - 7月 創立20周年記念講演会録
 - 11月 ベトナム訪問団レポート
 - 1月 アドバイザーによるウラジオストクレポート
- ② ホームページによる情報提供
- ③ メールマガジンの配信 (15回)
- ④ 商工会議所や商工会等との連携による、県内全域への情報提供

(3) 講習会・研修会

APEC ビジネストラベルカードの利活用と取得について
(外務省経済局アジア太平洋経済協力室) (オンライン)



2 貿易拡大促進事業

(1) 海外取引拡大事業

- ① ベトナム商談会の開催
 - 日程：11月10日～11月13日
 - 場所：ベトナム・ヴィンフック省
 - 参加者：4社
 - 内容：ヴィンフック省政府、ビジネス協会との意見交換
企業訪問・商談会 (2社)
ジェトロハノイ事務所訪問、
第3タンロン工業団地視察 等



② 海外展開支援セミナーの開催

日 程：1月29日

場 所：秋田市中心市民サービスセンター

参加者：20名

内 容：海外展開検討・初期段階セミナー
((株)Resorz)

米国 FDA 対策とビジネスポイント
((株)クロービッツ・ジャパン)

APEC ビジネストラベルカードについて (再掲)



③ 海外進出支援事業 (シンガポール向けライブコマース出展)

日 程：10月26日

場 所：「みんなの実家 門協家」

(シンガポールへの中継拠点)

出展者：5社 (5商品)

きりたんぼ・稲庭うどん・柿酢

樺細工・大館曲げわっぱ



(2) 経済交流支援事業 【実績なし】

(3) 意見要望活動

① 秋田港整備促進に関する要望書の提出

4月23日 国土交通省東北地方整備局秋田港湾事務所

② 秋田・船川・能代の3港合同による国土交通省・総務省に対する陳情

7月11日 国土交通省・総務省

8月28日 東北地方整備局・東北総合通信局

③ 秋田国際コンテナ港発展協議会への参加 (ポートセールス支援)

7月23日 協働大町ビル

(4) 訪日団受入事業 【実績なし】

(5) 海外販路開拓に向けた検討会 【予算支出なし】

(6) 新規業務検討事業 【予算支出なし】

会議等への出席、情報収集等の実施

・台湾木材製品輸出セミナー (11/19 秋田県木材産業協同組合連合会)

・食品事業者連携推進交流会 (11/22 あきた食品振興プラザ)

・農林水産物等輸出促進全国協議会総会 (12/20)

・海外に視野を広げる農畜産物輸出拡大セミナー (3/5 県販売戦略室)

*原木・製品等輸出が年度内に1,500 m³程度の実績を見込む事業者が出てきている

3 協会設立 20 周年記念事業

記念講演会の開催（総会と同日開催）
「海外とつながる」
一般財団法人日中経済協会
理事長 佐々木伸彦氏



4 総会・会議等への出席

- ・ 日本関税協会秋田地区協議会総会（5/20）
- ・ 秋田空港利用促進協議会総会（5/22）
- ・ 秋田県環日本海交流推進協議会（5/24）
- ・ あきた洋上風力発電関連産業フォーラム（6/3）
- ・ あきた工業会総会（6/5）
- ・ 秋田の「はこぶ」の未来（物流理解促進セミナー）（8/24）
- ・ インド大使館ビジネスセミナー（9/30）
- ・ 外国人材活用セミナー（10/7）
- ・ 秋田港シーアンドレール構想推進協議会（3/5）
- ・ 物流セミナー（3/10）
- ・ 水力発電参入促進セミナー（3/11）
- ・ あきた海外展開支援ネットワーク会議（3/18）
- ・ 東北国際物流戦略チーム本部会議（3/19）

5 組織運営

（1）定時総会

開催日：6月21日

場 所：秋田キャッスルホテル

出席者：98名（うち委任状提出者68名）／総数115名

議 事：令和5年度 事業報告、決算報告

令和6年度 事業計画（案）、予算（案）

理事及び監事の選任、参与委嘱の同意

（2）役員会

① 正副会長会議（全2回）

- ・ 第1回（4月16日）

場 所：秋田県社会福祉会館9階第2会議室（オンライン併用）

出席者：会長1名、副会長3名、専務理事1名

議 事：令和5年度の事業報告、決算報告

- ・ 第2回（2月12日）

場 所：秋田県社会福祉会館9階第1会議室（オンライン併用）

出席者：会長 1 名、副会長 3 名、専務理事 1 名
議 事：令和 7 年度の事業計画(案)、収支予算(案)
令和 6 年度決算見込、定時総会までのスケジュール(案)

② 理事会 (全 3 回)

・ 第 1 回 (5 月 14 日)

場 所：秋田県社会福祉会館 9 階第 3 会議室

出席者：理事 11 名、監事 2 名

議 事：令和 5 年度の事業報告、決算報告、令和 6 年度事業計画・収支予算(修正)、理事及び監事の選任、参与委嘱の同意

・ 第 2 回 (6 月 21 日)

場 所：秋田キャッスルホテル

出席者：理事 14 名、監事 2 名

議 事：会長、副会長、専務理事選任

・ 第 3 回 (3 月 12 日)

場 所：秋田県社会福祉会館 9 階第 4 会議室(オンライン併用)

出席者：理事 12 名 (うちオンライン参加 3 名)、監事 2 名

議 事：令和 7 年度事業計画(案)、収支予算(案)、令和 6 年度決算見込
定時総会までのスケジュール(案)

③ 監査会

開催日：4 月 24 日

場 所：当協会事務所

出席者：監事 2 名

内 容：令和 5 年度の事業実績、決算に係る監査

(3) 会員数

令和 6 年 3 月末実績 115 先

入 会 数 0 先

退 会 数 8 先

令和 7 年 3 月末実績 107 先

(以上)

議案（2）

令和6年度 収支決算書

令和6年4月1日～令和7年3月31日

勘定科目		決算額	予算額	差異	備 考
大科目	中科目・小科目				
【収入の部】 (単位:円)					
1.	会費収入	5,050,000	5,175,000	△ 125,000	年会費(25,000円/1口×202口)5口減
2.	事業収入	0	30,000	△ 30,000	翻訳手数料等実績なし
3.	受託収入	0	0	0	
	1. 秋田県受託	0	0	0	実績なし
	2. その他受託	0	0	0	実績なし
4.	補助金収入	7,987,000	7,269,000	718,000	
	1. 秋田県補助金	7,269,000	7,269,000	0	秋田県商業貿易課
	2. その他補助金	718,000		718,000	秋田県商業貿易課(支援機関分)
5.	負担金収入	3,113,596	3,113,596	0	
	1. 市町村負担金	3,113,596	3,113,596	0	県内25市町村
	2. その他負担金	0	0	0	
6.	雑収入	401,216	240,000	161,216	定時総会懇親会費・田口ビル保証金・預金利息
収入合計(A)		16,551,812	15,827,596	724,216	
【支出の部】					
1.	事業費	10,441,567	9,275,000	1,166,567	
	1. 貿易普及啓発事業	676,190	782,000	△ 105,810	
	(1)貿易相談	144,669	220,000	△ 75,331	相談業務、講習会研修、翻訳業務、アドバイザー活用等
	(2)情報提供、広報活動	531,521	562,000	△ 30,479	会報誌発行、ホームページ維持管理、情報提供、謝金等
	2. 貿易拡大促進事業	798,434	210,000	588,434	
	(1)海外取引拡大事業	744,889	30,000	714,889	
	①ベトナム商談会	161,890		161,890	11月ヴィンフック省訪問・商談会等に要した旅費、現地経費等
	②海外展開支援セミナー	556,263		556,263	1月開催セミナーに要した経費(講師謝金・旅費・会場費等)
	③海外進出支援事業	26,736	30,000	△ 3,264	シンガポールECサイト出展費用
	(2)経済交流支援事業	0	30,000	△ 30,000	
	(3)意見要望活動	53,545	40,000	13,545	港湾整備促進要望活動旅費
	(4)訪日団受入事業	0	40,000	△ 40,000	実績なし
	(5)海外販路拡大に向けた検討会	0	20,000	△ 20,000	予算支出なし
	(6)新規業務検討事業	0	50,000	△ 50,000	予算支出なし
	3. 貿易支援体制強化事業	8,966,943	8,283,000	683,943	
	(1)専任貿易推進員配置事業	5,086,616	4,646,000	440,616	専任貿易推進員人件費(4,567千円)、活動費(519千円)(1名)
	(2)事業総合管理者配置事業	3,880,327	3,637,000	243,327	事務局長人件費(3,361千円)、活動費等(519千円)(1名)
2.	受託事業費	0	0	0	
	1. 秋田県受託事業	0	0	0	実績なし
	2. その他受託事業	0	0	0	実績なし
3.	協会20周年記念事業	464,978	330,000	134,978	講師謝金、旅費、宿泊費、会場費
4.	管理費	5,584,184	6,222,596	△ 638,412	
	1. 会議費	300,522	490,000	△ 189,478	総会、役員会、委員会、諸会議
	2. 人件費	3,238,018	3,212,000	26,018	事務スタッフ人件費等(1名)
	3. 管理費	1,498,337	1,971,000	△ 472,663	
	(1)通信運搬費	141,631	180,000	△ 38,369	電話、FAX、回線使用料、郵送費等
	(2)水道光熱費	155,038	120,000	35,038	電気、ガス、水道料金
	(3)賃借料	650,724	670,000	△ 19,276	事務所賃借料
	(4)維持管理費	457,698	783,000	△ 325,302	車両リース、駐車場代、共益費等
	(5)事務管理費	93,246	218,000	△ 124,754	事務機器使用料リース料、事務用品、消耗品等
	4. 事務費	465,707	467,596	△ 1,889	
	(1)旅費交通費	0	30,000	△ 30,000	交通費
	(2)図書等購入費	46,800	50,000	△ 3,200	新聞購読料
	(3)会費負担金	235,000	250,000	△ 15,000	ジェトロ、秋田商工会議所、関係団体の年会費
	(4)その他諸費	183,907	137,596	46,311	税理士司法書士報酬、振込手数料
	5. 租税公課	81,600	82,000	△ 400	法人市県民税
支出合計(B)		16,490,729	15,827,596	663,133	
正味財産増減額 (C)=(A)-(B)		61,083	0	61,083	
正味財産期首残高 (D)		3,856,171	3,856,171	0	
正味財産期末残高 (E)=(C)+(D)		3,917,254	3,856,171	61,083	

令和6年度 収支決算書(増減計算方式)

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(単位:円)

科 目	決算額	予算額	差異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	5,050,000	5,175,000	△ 125,000
受取会費	5,050,000	5,175,000	△ 125,000
事業収益	0	30,000	△ 30,000
事業収益	0	30,000	△ 30,000
受取補助金等	7,987,000	7,269,000	718,000
国補助金	0	0	0
秋田県補助金	7,987,000	7,269,000	718,000
受取委託費	0	0	0
秋田県委託金	0	0	0
秋田市委託金	0	0	0
受取負担金	3,113,596	3,113,596	0
市町村負担金	3,113,596	3,113,596	0
雑収益	401,216	240,000	161,216
経常収益計	16,551,812	15,827,596	724,216
(2) 経常費用			0
事業費	10,906,545	9,605,000	1,301,545
給料手当	6,646,500	6,647,149	△ 649
役員報酬	0	0	0
福利厚生費	1,281,141	1,296,539	△ 15,398
旅費交通費	671,843	170,000	501,843
通信運搬費	471,675	335,000	136,675
消耗品費	0	0	0
印刷製本費	191,268	187,000	4,268
賃借料	128,346	70,000	58,346
保険料	0	0	0
諸謝金	500,000	210,000	290,000
委託費	40,131	86,312	△ 46,181
雑費	975,641	603,000	372,641
租税公課	0	0	0
管理費	5,584,184	6,222,596	△ 638,412
給料手当	2,768,472	2,755,000	13,472
福利厚生費	469,546	457,000	12,546
会議費	300,522	490,000	△ 189,478
旅費交通費	0	30,000	△ 30,000
通信運搬費	141,631	180,000	△ 38,369
事務管理費	93,246	218,000	△ 124,754
印刷製本費	0	0	0
維持管理費	457,698	783,000	△ 325,302
光熱水道費	155,038	120,000	35,038
賃借料	650,724	670,000	△ 19,276
保険料	0	0	0
諸謝金	0	0	0
租税公課	81,600	82,000	△ 400
諸会費	235,000	250,000	△ 15,000
図書費	46,800	50,000	△ 3,200
雑費	183,907	137,596	46,311
経常費計	16,490,729	15,827,596	663,133
当期経常増減額	61,083	0	61,083
2. 経常外増減の部	0	0	0
当期一般正味財産増減額	61,083	0	61,083

貸借対照表

令和7年3月31日現在

（単位：円）

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現 預 金	3,093,246		
仮 払 金	0		
未 収 金	1,245,000		
出 資 金	200		
敷 金	12,000		
流動資産合計		4,350,446	
2 固定資産			
基本財産	0		
基本財産合計	0		
その他の固定資産	0		
その他の固定資産合計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			4,350,446
II 負債の部			
1 流動負債			
未 払 金	117,681		
預 り 金	315,511		
仮 受 金	0		
流動負債合計		433,192	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			433,192
III 正味財産の部			
正味財産			3,917,254
（うち基本財産充当額）			(3,917,254)
（うち特定資産充当額）			(0)
負債及び正味財産合計			4,350,446

財 産 目 録

令和7年3月31日現在

（単位：円）

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	59,866		
普通預金（秋田銀行）	1,539,854		
普通預金（北都銀行）	1,493,526		
仮払金	0		
未収金（県補助金）	1,245,000		
出資金（秋田県火災共済協）	200		
敷 金（秋田共立㈱）	12,000		
流動資産合計		4,350,446	
2 固定資産			
基本財産	0		
基本財産合計	0		
その他の固定資産	0		
その他の固定資産合計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			4,350,446
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金（労働保険料）	117,681		
預り金（社会保険料等）	315,511		
仮受金	0		
流動負債合計		433,192	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			433,192
III 正味財産の部			3,917,254

監 査 報 告 書

私たち監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度における、理事の職務の執行に関して本監査報告を作成し、以下のとおり報告します。

1 監査の方法およびその内容

監事は、理事および使用人等と意思疎通をはかり、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事および使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務および財産の状況を調査しました。さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法にもとづき、当該事業年度にかかる事業報告等および計算関係書類等について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告等は、法令および定款にしたがい法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為、または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類等の監査結果

計算関係書類等は、法人の財産および損益（正味財産増減）の状況を、すべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和7年4月24日

一般社団法人 秋田県貿易促進協会

監 事

加藤 豊 成



監 事

加賀谷 毅



一般社団法人 秋田県貿易促進協会
会 長 齊 藤 健 悦 様

議案（3）

令和7年度 事業計画（案）

世界経済が混迷する中、国内企業を取り巻く環境は、エネルギー価格や物価の高騰、人件費の引き上げなどによる経営コストの上昇、経営者の高齢化、人口減少による構造的な人手不足等、課題が山積している状況が続いています。

また、人口減少・少子高齢化による、県内外の国内市場の縮小が予測され、県内企業がさらに発展するためには、海外へ進出し成長していくことが重要であり、本協会としては、関係団体等と連携し、企業の海外展開に向けた動きを支援してまいります。

今年度は、昨年のヴィンフック省訪問を契機として、今後の同省との人材交流に向けた取り組みを検討します。また、新規事業として海外進出販路拡大検討事業を立ち上げ、海外ビジネスの具体化を考えている県内企業に対して、先行事業者等を交えた検討会の開催や、助言、交流の機会を提供することにより企業の海外取引を推進するとともに、貿易に取り組む事業者の裾野拡大を図ってまいります。

1 貿易普及啓発事業

会員企業及び新たに海外取引に取り組もうとする企業に対する、相談業務、情報提供、広報活動の実施

（1）貿易相談

① 相談業務

- ・専門アドバイザーや専任貿易推進員による貿易相談の実施
- ・県内企業等を訪問し、海外取引に取組みたい企業の発掘

② 翻訳業務

- ・専門アドバイザーによる翻訳（中国語、ロシア語等）

（2）情報提供・広報活動

① 会報誌の発行 4回（四半期毎）

② ホームページによる情報提供

③ メールマガジンの配信（随時）

④ 商工会議所や商工会等との連携による、県内全域への情報提供

（3）講習会、研修会の実施（年1回以上）

議案（3）

2 貿易拡大促進事業

（1）海外取引拡大事業

新規越境 EC サイトと県内企業のマッチング

（2）経済交流支援事業

- ① 県内企業と海外企業、関係団体等との経済交流関係の構築を支援
- ② ベトナムヴィンフック省との人材交流に向けた取り組みの検討

（3）意見要望活動

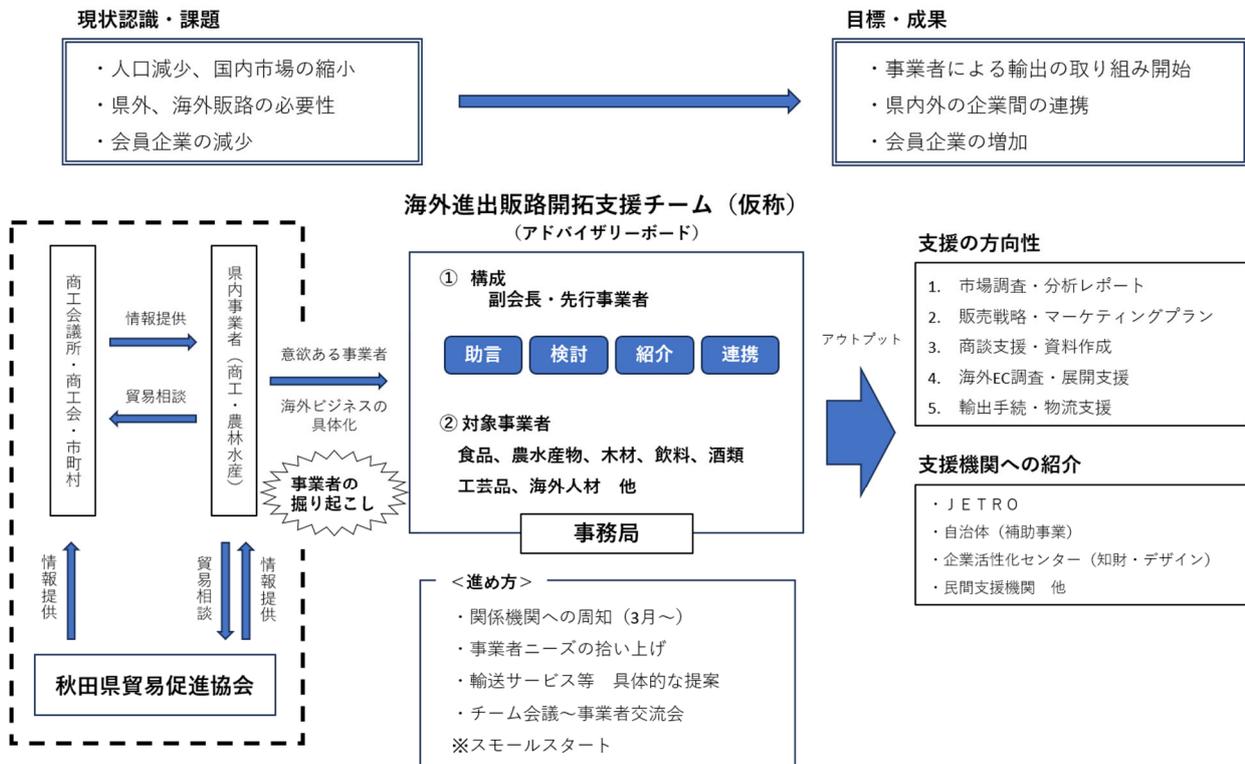
- ① 国土交通省秋田港湾事務所及び秋田県建設部への要望活動
- ② 秋田港、船川港、能代港関係機関と連携した国土交通省、総務省への要望活動

（4）訪日団等受入事業

（5）**新** 海外進出販路拡大検討事業

新たに立ち上げる「海外進出販路開拓支援チーム」による、海外取引や進出に関心のある事業者に対する助言や連携を行うことによりビジネスの実現化を目指す

海外進出販路拡大検討事業(事業スキーム)



議案（3）

3 貿易支援体制強化事業

海外取引に向けた支援について、他県等での取組事例を学び、事業化を検討する

4 受託事業

秋田県及び秋田市から事業の受託要請がある場合に応じる

5 総会・会議等への出席

幅広く出席し情報収集、情報提供に努める

6 組織運営

（1）定時総会（年1回）

（2）役員会

① 正副会長会議（年2回以上）

② 理事会（年2回以上）

③ 監査会（年1回以上）

（以上）

議案（４）

令和7年度 収支予算(案)

令和7年4月1日～令和8年3月31日

勘定科目		令和7年度 予算額①	令和6年度 予算額②	差異 ①-②	備 考
大科目	中科目・小科目				
【収入の部】 (単位:円)					
1.	会費収入	4,975,000	5,175,000	△ 200,000	年会費(25,000円/1口×199口)
2.	事業収入	30,000	30,000	0	翻訳手数料等
3.	受託収入	0	0	0	
	1. 秋田県受託	0	0	0	未定
	2. その他受託	0	0	0	未定
4.	補助金収入	6,866,000	7,269,000	△ 403,000	
	1. 秋田県補助金	6,866,000	7,269,000	△ 403,000	秋田県商業貿易課
	2. その他補助金	0	0	0	
5.	負担金収入	3,111,240	3,113,596	△ 2,356	
	1. 市町村負担金	3,111,240	3,113,596	△ 2,356	県内25市町村
	2. その他負担金	0	0	0	
6.	雑収入	240,000	240,000	0	定時総会懇親会費(8,000円/1人×30人)
	収入合計(A)	15,222,240	15,827,596	△ 605,356	
【支出の部】					
1.	事業費	9,372,000	9,275,000	97,000	
	1. 貿易普及啓発事業	782,000	782,000	0	
	(1)貿易相談	220,000	220,000	0	相談業務、講習会研修、翻訳業務、アドバイザー活用等
	(2)情報提供、広報活動	562,000	562,000	0	会報誌発行、ホームページ維持管理、情報提供、謝金等
	2. 貿易拡大促進事業	210,000	210,000	0	
	(1)海外取引拡大事業	30,000	30,000	0	
	①ベトナム商談会	0	0	0	終了
	②海外展開支援セミナー	0	0	0	終了
	③海外進出支援事業	30,000	30,000	0	ECサイト出展関連
	(2)経済交流支援事業	30,000	30,000	0	ヴァインフック省との人材交流に向けた取組
	(3)意見要望活動	40,000	40,000	0	港湾整備促進要望活動等
	(4)訪日団等受入事業	40,000	40,000	0	海外訪日団・バイヤー等受入対応
	(5)新規業務検討事業	0	70,000	△ 70,000	海外販路拡大に向けた検討会と新規業務検討事業(終了)
	(6)海外進出販路拡大検討事業	70,000	0	70,000	新
	3. 貿易支援体制強化事業	8,380,000	8,283,000	97,000	
	(1)専任貿易推進員配置事業	4,813,000	4,646,000	167,000	専任貿易推進員人件費(4,620千円)、活動費等(193千円)(1名)
	(2)事業総合管理者配置事業	3,567,000	3,637,000	△ 70,000	事務局長人件費(3,395千円)、活動費等(172千円)(1名)
2.	受託事業費	0	0	0	
	1. 秋田県受託	0	0	0	未定
	2. その他受託	0	0	0	未定
3.	協会20周年記念事業	0	330,000	△ 330,000	終了
4.	管理費	5,850,240	6,222,596	△ 372,356	R7管理費はR6実績額を基準に計上
	1. 会議費	320,000	490,000	△ 170,000	総会、役員会、委員会、諸会議
	2. 人件費	3,235,000	3,212,000	23,000	事務スタッフ人件費等(1名)
	3. 管理費	1,792,000	1,971,000	△ 179,000	
	(1)通信運搬費	140,000	180,000	△ 40,000	フレッツ光、電話、FAX、郵送費等
	(2)水道光熱費	160,000	120,000	40,000	電気、ガス、水道料金
	(3)賃借料	660,000	670,000	△ 10,000	事務所賃借料
	(4)維持管理費	672,000	783,000	△ 111,000	車両リース、駐車場代、共益費等
	(5)事務管理費	160,000	218,000	△ 58,000	事務機器使用料リース料、事務用品、消耗品等
	4. 事務費	421,240	467,596	△ 46,356	
	(1)旅費交通費	10,000	30,000	△ 20,000	交通費
	(2)図書等購入費	50,000	50,000	0	図書、新聞購読料
	(3)会費負担金	240,000	250,000	△ 10,000	ジェットロ、秋田商工会議所ほか関係団体の年会費
	(4)その他諸費	121,240	137,596	△ 16,356	税理士司法書士報酬、振込手数料、ほか
	5. 租税公課	82,000	82,000	0	法人市県民税
	支出合計(B)	15,222,240	15,827,596	△ 605,356	
	正味財産増減額 (C)=(A)-(B)	0	0	0	

議案（5）

理 事 の 選 任

所属企業・団体の異動等にともない、当協会の理事を定款第 20 条の規定に基づき新たに選任する。

※参考

（役員を選任）

第 20 条 理事及び監事は、社員総会の決議によって選任する。

2 会長、副会長、専務理事は、理事会の決議によって選定する。

（役員任期）

第 23 条 理事及び監事の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。

2 補欠で選任された役員任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

3 理事又は監事は、第 19 条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

【理事の選任】

企業・団体名	就任予定者
東北電力（株）秋田支店	副支店長 荒川 智史
（株）北都銀行	常務執行役員 渡邊 幸一
全国農業協同組合連合会 秋田県本部	副本部長 中村 茂

※任期 令和 8 年度 定時総会満了まで

議案（6）

顧 問・参 与 委 嘱 の 同 意

所属機関・団体の異動等にもない、当協会の顧問及び参与を定款第25条2項の規定に基づき新たに委嘱する。

※参考

（顧問及び参与）

第25条 本協会に顧問及び参与を置くことができる。

2 顧問及び参与は、社員総会の同意を得て会長が委嘱する。

3 顧問及び参与は、本協会の会議に出席し、意見を述べることができる。

顧問・参与の委嘱

種別	企業・団体名・役職	就任予定者
顧問	秋田県	知事 鈴木 健太
顧問	秋田県市長会	会長 齊藤 滋宣
参与	独立行政法人 日本貿易振興機構 秋田貿易情報センター	所長 梅津 哲也
参与	法務省仙台出入国在留管理局 秋田出張所	所長 五十嵐 孝子
参与	国土交通省東北地方整備局 秋田港湾事務所	所長 小岩 利弘
参与	国土交通省東北運輸局 秋田運輸支局	次長 鳥屋部 敦

【報告】

令和6年度 入退会先一覧 (R7.3.31現在)

入 会

No.	企業・団体名	代表者名		備考
1	なし			

退 会

No.	企業・団体名	代表者名		退会事由
1	田口ビル(株)	代表取締役	田口 佳世	諸般の事情
2	秋田運送(株)	代表取締役社長	鈴木 政芳	諸般の事情
3	センコン物流(株)	代表取締役会長 兼 CEO	久保田 晴夫	諸般の事情
4	(名)鈴木酒造店	代表社員	鈴木 松右衛門	諸般の事情
5	(株)日本旅行東北秋田支店	支店長	三浦 幸英	諸般の事情
6	(有)薪燃コーポレーション	代表取締役	柴田 興明	諸般の事情
7	秋田県貿易(株)	代表取締役社長	嶋田 康子	諸般の事情
8	近畿日本ツーリスト(株)秋田支店	支店長	関 貴光	諸般の事情